

国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

# Weekly Report

2014~2015年度

■ 幹事 井上 久 ■ 会報 中村 和広 ■ 会長 井上 勇

平成26年11月4日(火) 第1742 回例会





例 会 日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/

# 第1742回例会記録 平成26年11月4日(火) 17/46回

井上勇会長 <点鐘> <祝い事> 渡邊親睦委員長

<ソング> 奉仕の理想 君が代

<お客様ご紹介> 井上勇会長 入会記念

川崎RC 白井勇様

米山奨学生 マリア・マグダレナさん マリア・マグダレナさんに奨学金が授与されました。

<次年度役員発表> 小塚指名委員長 次年度の役員・理事候補者を選考いたしました。

役員・会長 鴨志田敏彦 役員・会長エレクト 北島 克己 役員・副会長・クラブ奉仕委員長 中村 和広 赤本 昌応 役員・幹事 役員・会計 鈴木 清 進 役員・会場監督SAA 佐藤 役員・副幹事 親松 裕明 鈴木 文夫 理事・職業奉仕委員長 理事・青少年奉仕委員長 古澤 利夫 理事・社会奉仕委員長 小島 久雄 理事・国際奉仕委員長 阿久澤信人 理事 井上

1ヶ月の掲示を経て承認のはこびとなります。 これをもちまして、指名委員会は解散となります。

野島会員、寺川会員、鴨志田会員 会員誕生 配偶者誕生 結城会員、小塚会員、佐藤会員

笠会員の奥様

安藤志子会員、佐藤会員

## <会長報告>

井上勇会長

先に、理事会報告です。

- 1. パストガバナー香典の件
- 2. 2015-16年度青少年交換留学生の件
- 3. 指名委員会より来年度役員指名の件
- 4. クラブ40周年記念事業の件
- 5. 新入会員の件
- 6. 年末家族会の件

以下、会長報告です。

- 1.2015-16年度ロータリー青少年交換学生面接選考 会の案内
  - 11/23(日)11:30~ ガバナー事務所
- 2. クラブ請求書「My Rotary」によるクラブ会員情 報入力について。ウェビナー開催について

#### <幹事報告>

井上久幹事

- ・11/8(土)地区大会 パシフィコ横浜会議センター 10:45 JR横浜線町田駅改札前集合 当日は昼食の準備をしていません。各自でお食事 をお済ませいただき、大会に参加してください。
- ・11/11(火) 地区大会に振替のため休会

第1744回 11月18日 委員会報告 会員卓話

第1745回 11月25日 ロータリー財団関係者卓話

第1746回 12月2日 年次総会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

#### <二コニコ委員会>

赤本委員長

川崎RC白井勇様→「たびたびお世話になります。 よろしくお願いいたします」。当クラブより 井上 久幹事→「佐藤委員長、本日はよろしくお願いいた します」。大矢会員→「小塚先生、ゴルフ優勝おめで とう」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、 安藤美恵子会員、安藤志子会員、福家会員、石坂会 員、鴨志田会員、小島会員、小塚会員、中島健児会 員、中島眞一会員、野島会員、親松会員、尾崎会員、 佐藤会員、白井会員、菅会員、鈴木文夫会員、鈴木 清会員、玉井会員、寺川会員、鵜飼会員、渡邊会員、 山口会員、結城会員、赤本会員。

#### <ロータリー財団>

佐藤委員長

野島会員→「入会祝いありがとうございます」。 安藤志子会員→「おかげさまで10年たちました」。 寺川会員からもいただきました。

# <米山奨学委員会>

玉井委員

結城会員→「家内の誕生日の花、楽しみにしています」。野島会員→「誕生祝い、ありがとうございます」。佐藤会員→「家内に花が届く予定です」。鴨志田会員→「54歳になります。まだまだ元気にがんばります。これからもよろしくお願いいたします」。寺川会員→「人間50年と思って生きてきましたが、10年長生きをしました。ここで一句。晴天の本卦還りに霜降りる」。小塚会員→「妻弘子のBirthdayを記念して」。

#### <出席委員会>

碓井委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1742回	39	32	7		82.05%
第1741回	39	31	8	2	84.62%

# <二コ二コ・財団・米山委員会>

	4	<b></b>	累計		
ニコニコ	28件	28,000円	463件	521,931円	
財団	3件	38,720円	13件	161,720円	
ベネファクター	0件	0円	2件	204,000円	
米山	6件	90,000円	24件	333,000円	

### 本日のプログラム

<ロータリー財団報告> 佐藤ロータリー財団委員長 9/5にメモワールプラザソシア21で行われた地区 の財団セミナーに参加してまいりました。報告を兼ねてお話させていただきます。財団は複雑でわかり

にくい印象でしたが、簡素化しだいぶ身近に感じられるようになってきています。

財団はロータリアンからの寄付を原資として、人 道的・教育的奉仕を行う組織です。主な寄付は3つ です。ロータリー財団の活動を支える最も重要な資 金源である年次基金。寄付金を3年後の活動に利用 するという特徴があります。寄付金額が確定した 後で、予算やプロジェクトを組むことができます。 1982年に設立されたのが、財団の活動を長期的・安 定的に支える目的の恒久基金です。こちらは年次基 金と違い寄付金は使用せず投資収益の一部が活動に 使用されます。そして、使い方を使用した寄付が使 途指定寄付です。前年度当地区では1人平均167ド ルの寄付がございました。

財団の使命は人々の健康状態を改善し、教育への 支援を高め、貧困を救済する事を通じて世界理解・ 親善・平和を達成することです。これまで、教育的 プログラム・人道的プログラム・ポリオプラスプロ グラムの3大テーマを主体として活動してきました。 2017年にTRF(ロータリー財団)が100周年を迎える にあたり、財団の見直しを行い時代のニーズに合わ せるために、2013年度から始まったのがFVP(未来 の夢計画)です。FVPでは従来の主な奉仕活動は残 されますが、新モデルではプログラムが簡素化され クラブと地区がより持続性の高いプロジェクトを実 施できるようになります。FVPでは新たな地区補 助金で分配率と使用内容が変わり地区で使用できる 補助金が大幅に増えます。この変更はロータリーが 国際奉仕や人道奉仕におけるリーダーになることを 推進するものです。

当クラブのラオスプロジェクトもこの地区補助金 を活用し行っています。

今月は財団月間です。今月末に地区ロータリー財団の方をお招きして卓話を予定しています。この機会に皆様に財団に対する一層のご理解を深めていただき、ご支援をよろしくお願いいたします。

